



- 自学・自立
- 思いやり・感謝
- 鍛錬

その先に夢はあるか?—「あの夏の正解」から—

校長 辻 成一郎

先週の土曜日から、夏の甲子園大会の予選が東京でも始まっています。今年の大会は観客を入れて開催されることが先日決まりました。

そのような報道の中で、思いつくことがあります。

2年前の2020年は、新型コロナウイルスまん延のため、5月20日に夏の甲子園大会の中止が決定されました。ショックを受け、涙を流す、高校球児たちの姿は、忘れられないものでした。多くの高校球児が、高校最後の夏休みに甲子園出場を夢に試合をする機会を奪われました。



その中で悩む高校球児たちの姿を描いた「あの夏の正解」という本があります。書いたのは、高校野球を舞台とした「ひゃくはち」(映画や漫画にもなりました)の作者早見和真さんと、元高校球児でもあります。

その本では、星稜高校(石川県)と済美高校(愛媛県)の野球部が取り上げられています。

星稜高校は、2019年の夏の甲子園大会の準優勝校です。翌年の春の選抜高校野球で出場校に選ばれましたが、大会は中止、夏の甲子園大会に向けて必死で練習していました。

キャプテンの内山壮真選手は、隣の富山県出身で、中学から星稜に入学して活躍し、高校では、1年の秋からレギュラー、2年で4番を任されていました。

ショックの中で、内山選手は、

「…全員で最後までやり遂げるということには意味があると思っています。残り二ヶ月、甲子園がなくてもやり切ったということに全員が意味を感じられるように、自分がみんなを引っ張って頑張っていけたらと思っています。」(「あの夏の正解」第二章より)

と話し、キャプテンとしてチームのまとまりを保とうとしていました。

そのような中、春の甲子園の出場校を集めて、1試合のみの甲子園での交流が行われることが発表されました。同時に、都道府県ごとに3年生最後の独自大会が開かれることになりました。

内山選手は、将来のプロ入りを考えていました。甲

子園があろうがなかろうが、自分の実力を上げることは、大切な課題でした。しかし、仲間と真剣に精一杯野球をやりきった結果として、甲子園を楽しむことも大切でした。たくさん悩んだことでしょう。

「自分にもまだ正解は分からないですけど、でもこの期間があって、自分にしかできないことが何かあるはずだというふうにはずっと思っているんです。本当にそれが何かはわかってないんですけど。」(同上第四章)

と語っています。

星稜高校の林監督は、迷った果てに、例年と同じくベストメンバーで大会に臨みました。石川県の独自大会では、決勝で敗れ、前年決勝で負けた大阪府の履正社高校との甲子園での交流試合。結果は、0対17の大敗でした。

しかし、内山選手は、「最後の最後に心から野球が楽しいと思えた」(「同上第六章」と言い、心境をこんなふうに述べています。

「中学、高校で一番大切なものを見失っていた自分がいて、最後の最後でそのことに気がつけました。コロナがなかったらなかったことだと思います。」(同上)

内山選手は、現在、プロ野球のヤクルトスワローズにドラフト3位で指名されて入団し、今年のスタートで、けがをした日本シリーズ大活躍の中村選手に代わって、キャッチャーとして活躍し、その後も1軍の試合に出場し続けています。将来を期待される若手選手です。

「この夏の正解」は、ひとつではありません。2年前の内山選手たちのように、それぞれが考えて行動するしかありません。そして、本当の正解は何年後にもわかるのかもしれませんが。

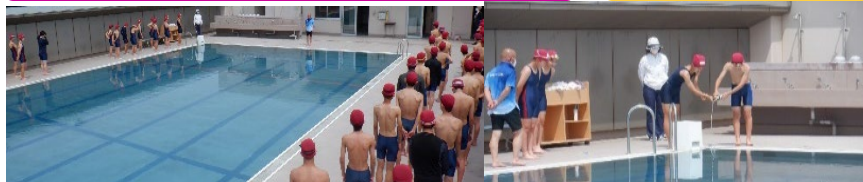
生徒たちには、学習・読書・ボランティア・スポーツ・旅行など…、豊かな体験から得られる新しい出会いや様々な学びをして、2学期にもどってきてくれることを願っています。

コロナ禍は続きますが、昨年同様、心も体もコロナに負けない夏休みを!

そして、目先の事だけに流されない、今を大切にする心と未来への夢を描く力を培う夏休みに!

教育活動の紹介

水泳指導始まる(6月20日)



6月20日から水泳指導が始まりました。この日は「プール開き」の儀式を行いました。今年度から体育の授業は男女共修になっていますので、水泳指導に関しても、男女が同一時間で行っています。

小中合同研修会(6/22)実施



6月22日(水)に西田小学校、桃井第二小学校の先生方をお迎えして、小中合同研修会を松溪中学校において行いました。松溪中学校の先生方が5時間目の授業を行い、小学校の先生方が参観し、小学校と中学校との円滑な連結を目指しています。分科会においては、活発な意見交換ができました。次回は10月に実施します。

「七夕」のイベントを行いました。

2年生の学級委員会から「七夕」の飾りつけを行いたいという提案が、中央委員会に広がり、生徒会も巻き込んでのイベントになりました。

1階に笹の葉を設置し、生徒たちは、それぞれの願い事を短冊にしたためています。暑い日が続いていますが、季節の風物詩を大切にしたいですね。



いのちの授業「赤ちゃんふれあい体験」(7/1実施)

6月10日に荻窪児童館での生徒ボランティアによるプレ実施が成功した松溪中学校の「いのちの授業・赤ちゃんふれあい体験」。いよいよ各クラスが体験することになりました。7月1日(金)にまず2年D組からの体験です。



生徒たちは、赤ちゃんを目の前になると、普段では見せないような笑顔で抱っこしていました。小さな命を意識した瞬間であり、自分が今生きていることの実感を味わえたことでしょう。

参加していただいた近隣のお母さんたちからも中学生たちとの交流を楽しんでいただいたようです。ご協力いただいた荻窪児童館、学校支援本部の皆さん方、ありがとうございました。次回は9月30日(金)になります。

中学生レスキュー隊発足式・第1回合同訓練(7/3実施)

7月3日(日)猛暑の中、阿佐ヶ谷中学校にて令和4年度杉並区中学生レスキュー隊の発足式・第1回合同訓練が行われました。松溪中学校からは、今年度入隊した1・2年生7名が参加し、防災について学び、体験しました。



生徒会役員選挙

今年度の後期生徒会役員選挙が公示されました。7月4日(月)の生徒集会において、選挙管理委員長から、立候補受付の話がありました。今年は7月20日(水)までが立候補者の受付になります。

選出役員は会長(1名:2年生)、副会長(1名:2年生)、庶務(4名:2年生2名、1年生2名)となります。選挙運動は2学期になってからの9月5日(月)から8日(木)の4日間。

9月9日(金)の午後に立会演説会を行い、その場で投票。即日開票になりますので、夕方には選挙結果がわかることとなります。1年生は初めての生徒会役員選挙になります。実際の選挙で使用されている投票箱を使用するので、緊張感があります。2年生の新たなリーダーに期待します。

3年生 広島平和学習講演会(7/4)実施

7月4日(月)、3学年を対象とした広島・長崎原爆平和学習講演会が行われました。

戦時中に広島で家族を原爆で亡くされた塚本美知子さんを講師としてお招きし、原爆投下直後の様子や戦時中、戦後の生活の様子などを教えていただきました。歴史の授業で学習してはいたものの、実際に体験された方から伝えられた事実や、「今日の聞き手は明日の語り手」という中学生へのメッセージは、生徒たちの心に強く響きました。前週から廊下に掲示したパネルにも、熱心に見入っていました。



2年職場体験(7/6~7/8 実施)

7月6日(水)~8日(金)の3日間、2学年は職場体験学習を行いました。

46カ所の事業所にお世話になり、生徒達は、いつも学校で見せる表情とは少し違う、緊張した真剣な眼差しで活動をしていました。

そして、働くことの「意義」、「大変さ」、「楽しさ」など様々なことを学んだと思います。この体験を今後どのように活かしていくのか楽しみです。

最後になりましたが、ご協力をいただいた事業所の皆様、本当にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。



3年進路説明会(7/8実施)



7月8日(金)、3学年生徒と保護者(1・2学年含む)を対象に、第1回の進路説明会を行いました。オンラインも含めると100人近い保護者の方々にご参加いただきました。「冒頭、「進路について、自分の考えを伝えていただけますか」「家庭で共通理解ができていますか」などの質問をしたところ、自信をもって手を挙げる人や周りを見てから控えめに挙手する人など、生徒たちの反応は様々でした。今回は、進路決定に向けての心構えを中心に説明させていただきました。21日からの三者面談で具体的な相談をできればと考えています。

3年進路講演会(7/11実施)



7月11日(月)、3学年生徒と保護者(1・2学年含む)を対象に、進路講演会が行われました。都立豊多摩高等学校、都立杉並総合高等学校、都立農芸高校、文化学園大学杉並高等学校、東京立正高等学校の都立、私立合わせて5校の先生方にお越しいただき、各校のカリキュラムの特徴や校風、進路選択にあたってのアドバイスなどについてお話をいただきました。生徒たちはメモを取りながら熱心に聞き入り、講演会後の感想文には「学校ごとに特色があることが分かった」という意見が多く見られました。進路決定に役立つ情報を得られた2時間でした。

8月の予定

- 29日(月) 2学期始業式、中期時間割(始)
- 31日(水) ようこそ先輩(3年)、専門委員会

9月の予定

- 1日(木) 避難訓練
- 2日(金) 中央委員会
- 3日(土) オータムコンサート(吹奏楽部)
- 4日(日) 広島平和学習報告会
休日パワーアップ教室(3年)開校式
- 5日(月) 生徒集会
- 6日(火) 小学生部活動体験(8日まで)
- 8日(木) 小6体験授業
- 9日(金) 生徒会役員選挙
- 10日(土) 安全指導、防災講演会
- 12日(月) 朝礼
- 14日(水) 中学生海外留学事後学習会、職員会議
- 15日(木) 修学旅行前検診(3年)、専門委員会
- 16日(金) 中央委員会
- 18日(日) 休日パワーアップ教室
- 19日(月) 敬老の日
- 20日(火) 水泳指導(終)
- 21日(水) 定期考査一日目
- 22日(木) 定期考査二日目
- 23日(金) 秋分の日
- 25日(日) 休日パワーアップ教室
- 26日(月) 生徒集会
- 27日(火) 専門委員会
- 28日(水) 中央委員会
- 29日(木) 修学旅行(3年)10月1日まで
- 30日(金) 赤ちゃんふれあい体験(2年)

部活動の結果

- 卓球部…夏季選手権大会杉並大会
 - 男子団体戦…1回戦 向陽中 敗退
 - 女子団体戦…1回戦 中央ろう 勝利
 - 2回戦 井荻中 敗退
 - 男子個人戦…予選敗退
 - 女子個人戦…井出美里(3年) 都大会出場
 - 押野愛美(3年) 都大会出場
- 剣道部…夏季選手権大会杉並大会
 - 男子・女子個人戦…予選敗退
 - 男子団体戦
 - 1回戦 練馬区立開進三中戦 勝利
 - 2回戦 練馬区立三原台中戦 敗退
 - 敗者復活戦 明大中野中戦 勝利
 - 男子団体戦は東京都大会出場決定

表彰

- 令和4年度「歯と口の健康に関する作品」表彰
- 図画・ポスター部門
 - 金賞…ゲルマン玲恩(3年)
 - 銀賞…高橋 花美(2年)
 - 銅賞…吉本 新代(3年)
 - 銅賞…池田 夏埜(2年)

お知らせ

- 7月21日(木)から8月28日(日)までが夏休みになります。
- 8月10日(水)～8月16日(火)までは学校閉庁期間となります。もし緊急の案件がありましたら、済美教育センターもしくは学校携帯にご連絡ください。詳細は別紙を配布いたしますので、ご確認ください。
- また夏休み期間中に自習室(2階の旧PC室)を開放します。夏休みの宿題や受験勉強等も可能です。開放日時は7月21日(木)～8月5日(金)と8月22日(月)～24日(水)の平日9:00～12:00、13:00～16:00です。事前予約等は必要ありません。勉強道具等は持参してください。